

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	TODAY児童デイサービス船橋夏見		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 12 月 1 日		～ 令和 6 年 12 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和 6 年 12 月 1 日		～ 令和 6 年 12 月 16 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	7年 1月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様やご家族からの要望を受け入れられる体制	児童のやりたいと保護者からのやってほしいことを可能な限りすぐに取り入れている。送迎時に直接、保護者からの要望を聞き入れる。また職員間での共有を徹底している。	要望などは一時的なものではなく、継続して行えたらなおよい。また定期的に保護者に対してどんな様子で取り組んでいるのか等を今後も伝えていきたい。
2	十分なスペースの確保	児童が勉強を要する際は、安全性のあるパーティションを用いて個別部屋のようにできたりと、十分なスペースの中でも工夫して対応している。また、移動や動きを伴うレクリエーションの際はフロア全体を用いて活用している。	大半の児童は、普段から同じ場所に留まり、変わらずに過ごしているが児童の意思で動き回る、歩き回る等のことをさせたい。歩行練習を必要とする児童には歩行器を用いたり、手すりを設置し体力をつけていけるようにしたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方との交流の場がない	コロナ禍でここ数年は行えていない。また保護者会を経験している職員がいない。駐車場がなく気軽に来ることができない。	開催するにあたってまずは保護者会の経験のある他事業所にアドバイスをもらう。保護者会を開催して何の成果があるのか、利点を明確にする。不参加者には後日オンラインなどで開催するなど、満足度を上げられる会にしたい。
2	安全性に対して(緊急事態、アレルギー対応、発作対応)	事故やケガはないが起きてからでは遅い。万が一起こった際に咄嗟に対応することが出来ない。	定期的に緊急時の対応のシミュレーションを行う。職員全員が同じ対応が出来るように徹底する。また取り組みを共有する。
3	送迎時間の見直し	休日の朝の送迎時間の指定が何名もおおり、時間内に到着できずかどうかの焦りから事故に繋がってしまう。また児童同士の家が近いにもかかわらず、時間の関係で乗せる子が出来なかったりと、施設に到着する時間も遅くなってしまう。	送迎時間の指定についての見直しをする。保護者のすべてのニーズに応えてしまったが故の焦りや事故への発展はよろしくはない。